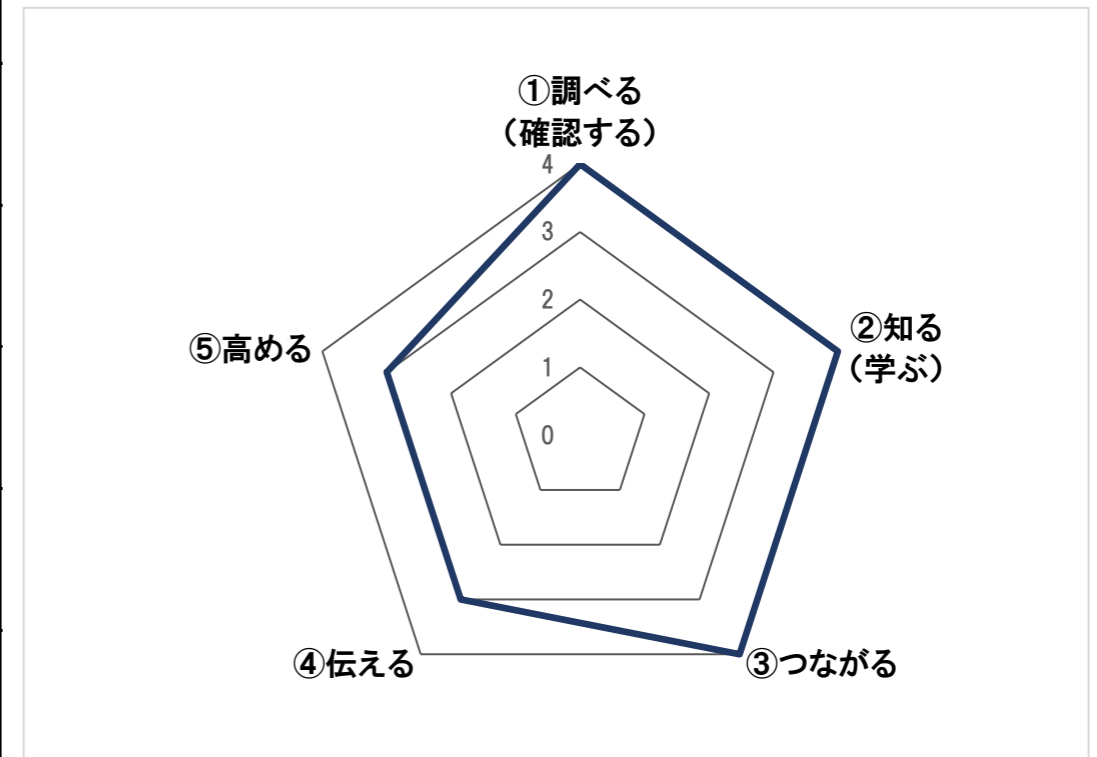


若草小学校区

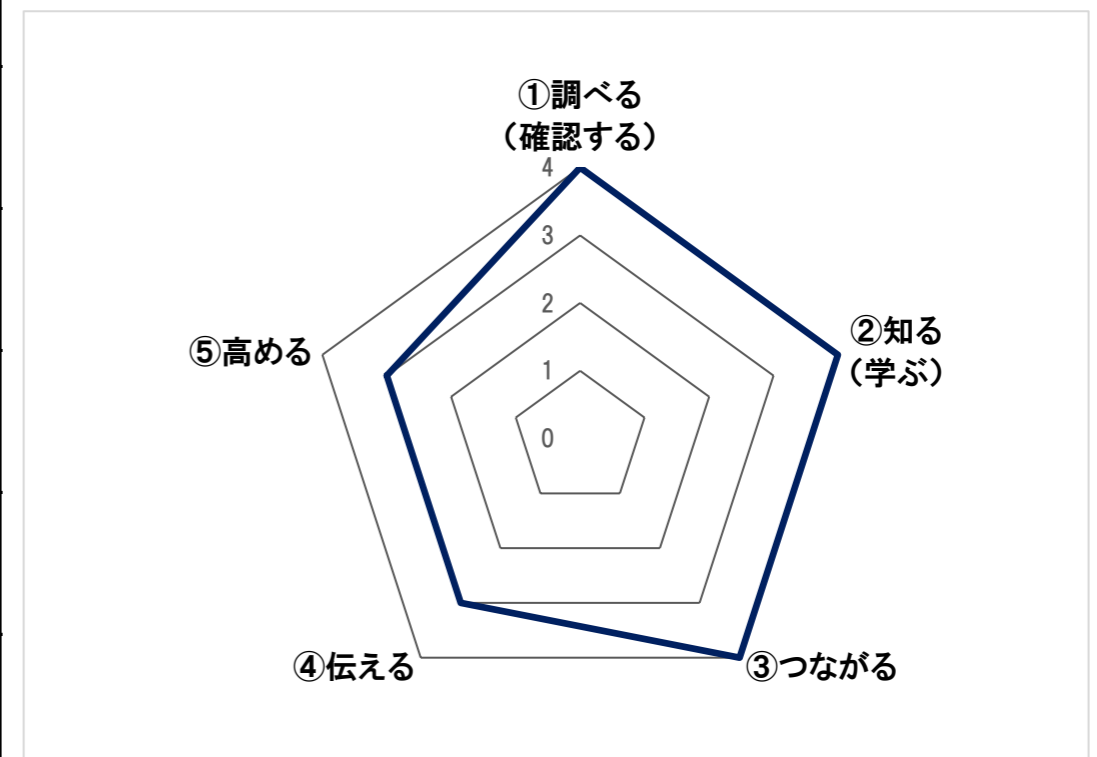
校区活動(校区きずな推進委員会の運営、住民座談会の開催)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	校区のきずなを学び合う会(住民座談会)や校区推進委員会等での意見交換を通じた地域の状況を共有することができた。 また、下校指導によって校区の状況を確認した。	4	継続して実施する。
②知る (学ぶ)	校区のきずなを学び合う会では、「若い世代と認め合い、繋がり合う地域を目指して」をテーマに意見交換を行い、校区の状況や求められていることを学ぶ機会を設けた。	4	各種取り組みにおいて校区のニーズをテーマとして設定し、学ぶ機会を設ける。
③つながる	校区のきずなを学び合う会に学校関係者、福祉施設職員等幅広い関係者の参加があった。	4	今後の担い手の確保を視野に入れながら継続して幅広い関係者とつながり続ける。
④伝える	各種活動において、きずなの必要性を伝えることが出来た。	3	きずなの概要だけではなく、本質を対外的にどう発信するか検討し実施する。
⑤高める	校区きずな推進委員会や各種取り組みを実施することで、校区の意識を高めることに寄与している。	3	高齢者に係る部分や子どもに係る部分のバランスを取りながら継続して実施する。



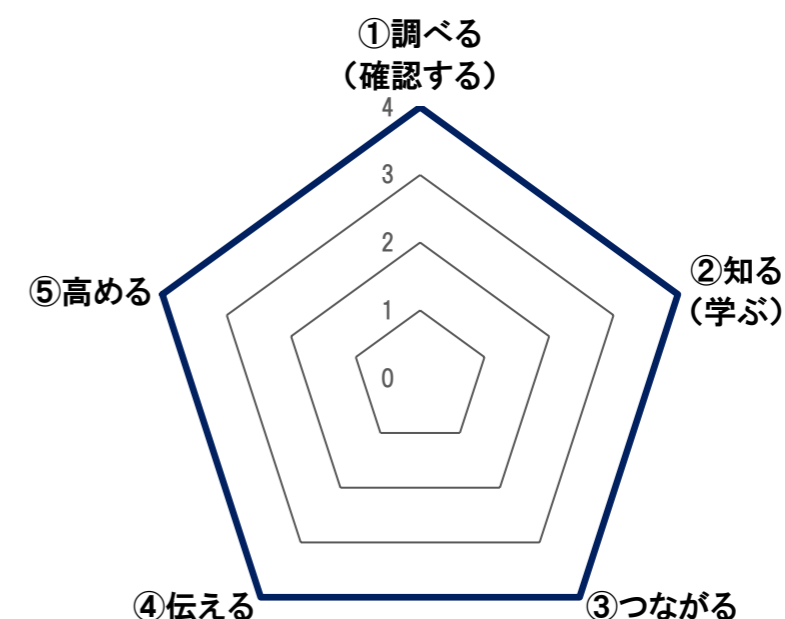
日頃からの見守り・訪問・声かけの推進(小地域ネットワーク活動の充実)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	きずな安心キットの配付等をきっかけに地域の状況を確認することができた。	4	継続して実施する。
②知る (学ぶ)	各種会議等において活動の進捗状況等の共有を行い、実情を学ぶことができた。	4	継続して実施する。
③つながる	活動の推進により、地域内の住民同士や専門職とのつながりを持つことができた。	4	継続して実施する。
④伝える	活動において、日頃からつながっておくことの大切さなどを伝えながら取り組むことができた。	3	活動の本質を伝えながら推進していく。
⑤高める	地域の自助・互助力を高めることにつながっている。	3	継続して実施する。



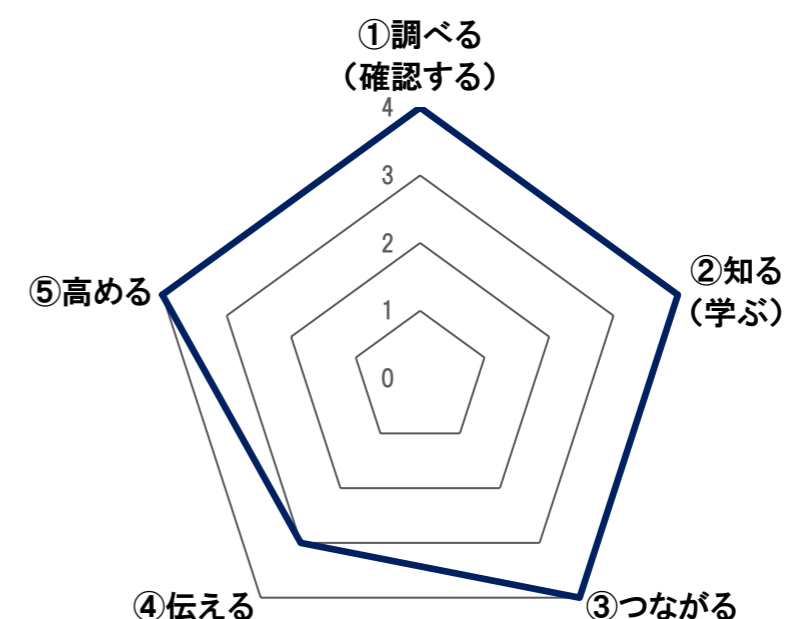
居場所・相談・つながりづくりの推進(ふれあい・いきいきサロン、ふれあい会食会の推進)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	実施すること自体が安否確認や地域の状況を確認する機会となっている。	4	参加者へはもちろん、参加できない方に対しても声かけ等で状況を確認し続けていく。
②知る (学ぶ)	サロンや会食会において、地域の情報発信を行っている。	4	継続して実施する。
③つながる	参加者や役員、専門職等がつながる機会となっている。	4	継続して実施し、取り組みの中で把握した課題等を専門職につなげていく。
④伝える	きずなのPR等を行い、伝える事ができた。	4	継続して実施する。
⑤高める	都度参加者や関わる人たちの意見を聞きながら、より良いものとなるように工夫を凝らしている。	4	内容の充実のほか、参加できない方へのアプローチも検討し続けていく。



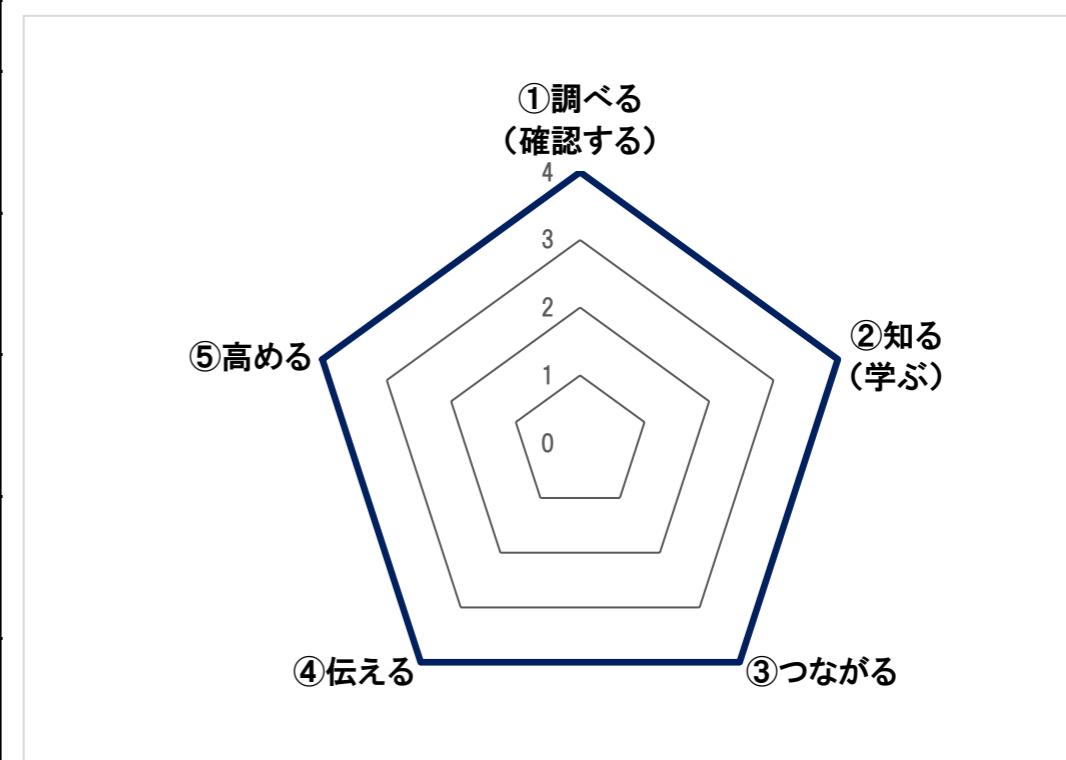
防災活動(普及啓発、要支援者への避難訓練参加促進と避難ルートの周知等)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	訓練の実施により、避難ルートや状況等を確認することが出来ている。	4	継続して実施する。
②知る (学ぶ)	訓練の実施は地域住民にとっても良い学びの機会になっている。	4	継続して実施する。
③つながる	北海道胆振東部地震時においては、日頃のつながりを活かした迅速な対応を取ることができた。	4	継続して実施する。
④伝える	日頃からの備えの大切さを伝えているものの、立地的な油断から浸透まではいたっていない。	3	特に訓練に参加しない人に対して、日頃からの備えの大切さや自らの身を守る重要性を伝えていかなければならない。
⑤高める	繰り返し訓練を行ったことで、迅速な避難ができるようになってきている。	4	想定される対応が多くなっているため、意見を聞きながら体制を強化していく。



高齢者支援(軽微な生活支援の提供体制の構築)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	ゴミ出し等比較的軽微な支援はご近所付き合いの範疇で実施されている状況がある。	4	校区内の互助の状況を確認しながら、必要に応じて軽微な支援体制を検討・構築していく。
②知る (学ぶ)	校区のきずなを学び合う会において、校区内の課題を把握・共有することができた。	4	継続して実施する。
③つながる	鍵預かりサービス事業の実施により、福祉施設とつながることができている。	4	継続して実施する。
④伝える	校区のきずなを学び合う会において、鍵預かりサービス事業やその他生活支援の取り組みの必要性を伝えることができた。	4	既存のサービスを活用することで生活が楽になる方もいるため、情報を伝え続ける。
⑤高める	鍵預かりサービス事業の実施により、校区の安心感を高めている。	4	継続して実施する。



校区きずな推進委員会 委員

リーダー	南 行雄
サブリーダー	伊藤 秀男
サブリーダー	松川 陽子
きずな推進委員	高橋 正子
きずな推進委員	西村 美代子

きずな推進委員	境 幸子
きずな推進委員	星 康彦
きずな推進委員	植田 正子
きずな推進委員	関 國男
きずな推進委員	中島 康晴

校区きずな推進委員	伊藤 修二
校区きずな推進委員	長内 正二
校区きずな推進委員	西村 孝夫

1. 校区活動

日にち	名称	人数	内容
9月14日	第1回若草小学校区きずな推進委員会	7名	1. 校区リーダー・サブリーダーの確認について 2. 校区きずな推進委員の選出について 3. 今年度の校区きずな活動の重点取り組み内容について など
1月31日	第2回若草小学校区きずな推進委員会	8名	1. 若草小学校区のこれからを考える勉強会(座談会)の内容について 2. 鍵預かりサービス事業の進捗状況について
3月26日	若草小学校区のきずなを学び合う会	34名	1. 講義「高齢者の生活を支え合う地域づくり」 2. 意見交換「若い世代と認め合い、つながりあう地域をめざして」

2. 日頃からの見守り・訪問・声かけ(小地域ネットワーク活動)

若草町内会	若草第二町内会
美園南町内会	旭ヶ丘町内会
美園町会	桜ヶ丘町会

実施率 85.7% (6 / 7)

3. 居場所・相談・つながりづくりの推進(ふれあい・いきいきサロン、ふれあい会食会)

ふれあい・いきいきサロン

若草町いきいきサロン	いきいきサロンM・K・P
なかよしサロン	いちにのさん
美園町会いきいきサロン	みんなでいきいき
ちょこっと茶屋の会	

ふれあい会食会

若草町内会	若草第二町内会
美園南町内会	美園町会
美不二町会	桜ヶ丘町会

実施率 85.7% (6 / 7)